



アングリカン・コミュニオン科学委員会

ACC 常任委員会での報告

2022年9月

1. 科学委員会は2021年の秋に設置され、メンバーのリストはアングリカン・コミュニオンの次のウェブサイトで見ることができます：
<https://www.anglicancommunion.org/community/commissions/anglican-communion-science-commission.aspx>
2. 私たちは、アングリカン・コミュニオン全体から上位主教と科学者からなる一流のグループを集められたことを嬉しく思います。委員会はこれまで2021年12月3日と2022年7月15日の2回、バーチャルで会合を開きました。2023年9月と12月にはさらに2回の会議が予定されています。
3. 各会議で私たちは、科学者と主教から2つのプレゼンテーションを受け、それぞれの専門分野と委員会の業務について発表しました。
4. 私たちの最初の2つの会議は、Lambeth Conference と科学および信仰に関する重要スレッドに向けて行われたものでありました。スティーブン主教はこれについての全内容をここに掲載しています：
<https://www.anglicancommunion.org/community/commissions/anglican-communion-science-commission.aspx>

5. 科学委員会は Lambeth Conference で 2 つのセミナーを担当しました。1 つ目は委員会の 4 人のメンバーが主導し、委員会と呼びかけの活動を検討しました。2 つ目は、ECLAS プロジェクトが主導し、科学と信仰の協力を促す実践的な方法を検討しました。録音は両方のセッションで行われました。セミナーは多くの参加者を得ました（それぞれ 55 名と 35 名）。委員会はまた、管区主導主教を対象としたイブニングレセプションを開催し、35 人が出席しました。現在、管区の半分以上に科学主導主教がおり、コンファレンスでは他の管区から関係者の出席を得ました。
6. スティーブン主教は、科学委員会を代表して Lambeth Conference に「科学と信仰に関するランベスの呼びかけ」を発表しました。アンドリュー・ブリッグス教授も、呼びかけセッションとコンファレンスの 2 回の週末に出席することができました。呼びかけセッションからの正式な書面フィードバックからは、会議室とコンファレンス全体を通じて、呼びかけと委員会をめぐって本物の前向きなエネルギーが感じられました。
7. アングリカン・コミュニオン科学プロジェクトの資金を得るための、私たちからジョン・テンプレトン財団への大規模な助成金申請の進捗は予想よりも遅れています。しかし、2023 年 4 月からオックスフォードとケニアで小規模なチームを立ち上げることを可能とするスタートアップ助成金を私たちは獲得したというニュースを 12 月に受けました。この助成金は、2023 年の管区主導主教の 3 つの地域集会、委員会の会議、および主な資金申請書をまとめるのに必要な資金として十分だと思われます。アンドリュー・ブリッグス教授は 7 月にケニアを訪問し、リムルのセントポールズ大学を中心とする関心ある科学者のネットワークと会合することができました。これは、オックスフォード大学とともにチームのグローバルサウスセンターを検討することを視野にいれてものでありました。
8. 私たちは Lambeth Conference でのセミナーと呼びかけセッションからのフィードバックを分析しました。科学に関するランベスの呼びかけは、このフィードバックを踏まえて改訂され、科学委員会の合意を得ました。
9. 9 月と 10 月には、私たちは管区主導主教のための 2 つの協議会を開催しました。これらはランベスからの勢いの上に持たれたもので、私たちの間くという活動を継

続するとともに、2023年に管区主導主教のための地域対面会議を開催する可能性を探るものであります。

10. サボ大主教は2022年末に共同議長を辞任しました。私たちは、大主教が委員会を支援してくれたことに非常に感謝しています。我々は、グローバル・サウスから新しい共同議長を現在探しているところであります。

11. 私たちは、アングリカン・コミュニオン事務局のレイチェル・パリーとスティーブン・スペンサ聖堂参事会員の能力とご尽力により私たちの活動に支援をいただいたことに非常に感謝しています。

12. 委員会の代表者は、もし招かれたならば、ACCのためにガーナに出向いて報告を行い、さらに質問があれば回答する用意があります。

The Rt. Revd. Dr. スティーヴン・クロフト、オックスフォード主教
Professor アンドリュー・ブリッグス